

性暴力被害防止セミナー

定員 100名
(先着順)

性暴力による被害は、20歳代以下の若年層に多く発生しています。性暴力は重大な人権侵害であり、決して許されるものではありません。また、被害を誰にも相談することができず、悩んでいる方が多くいます。

そこで、性暴力被害の実態を知り、被害防止のためにできることや、被害者に対する支援について学ぶ「性暴力被害防止セミナー」を開催します。
大学生を始め、多くの県民の皆様の御参加をお待ちしています。

日時 2024年7月17日(水) 14:00~16:00 (受付 13:30~)**会場** 愛知県立大学長久手キャンパス 学術文化交流センター地下1階 多目的ホール
(長久手市茨ヶ廻間1522番3)**内容** ①防犯講話「性犯罪被害防止のための予防策」
講師:愛知県警察本部生活安全部生活安全特別捜査課②講演 「性暴力被害の実態と支援活動 一急性期対応の必要性一」
講師:一般社団法人日本フォレンジックヒューマンケアセンター
会長 かたおか えみこ 片岡 笑美子 氏

◆プロフィール

- ・日本版性暴力対応看護師 (SANE-J)。
- ・2016年1月に性暴力救援センター日赤なごや「なごみ」を開設。性暴力被害者支援看護職 (SANE) として活動しながら多機関多職種連携による性暴力被害者支援体制を整備し、人材育成、教育啓蒙活動に取り組んできた。
- ・2019年6月、一般社団法人日本フォレンジックヒューマンケアセンターを立ち上げ、現在は、性暴力撲滅に向けた課題解決に取り組んでいる。

③講演 「性暴力被害者のトラウマ・PTSD」
講師:一般社団法人日本フォレンジックヒューマンケアセンター
副会長 ながえ みよこ 長江 美代子 氏

◆プロフィール

- ・一般社団法人日本フォレンジックヒューマンケアセンター (NFHCC) 副会長、日本福祉大学福祉社会開発研究所研究フェロー、精神看護専門看護師 (ANCC 認定)、日本版性暴力対応看護師 (SANE-J)、公認心理師。
- ・性暴力被害者の PTSD 回復に取り組む中で、性暴力被害の深刻さを知り、2016年1月に日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院との協同により、性暴力救援センター日赤なごや「なごみ」を開設。現在は、NFHCC として被害者とその家族の心理社会的支援に取り組んでいる。

申込方法

参加申込書(裏面)に必要事項を御記入の上、メール、FAX又は郵送でお申込みください。

- ・参加受付証は発行しませんので、お申込みの上、直接会場にお越しください。
- ・お申込み時に定員を超えており、御参加いただけない場合は御連絡します。

申込期限**2024年7月12日(金)**

- ・定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- その際は、以下のWebページでお知らせします。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/seminar0717.html>)

【申込み・問合せ先】

愛知県防災安全局県民安全課安全なまちづくりグループ
〒460-8501 名古屋市中区三の丸3-1-2
TEL 052-954-6176
FAX 052-954-6910
メール kenmin-azen@pref.aichi.lg.jp



アンキーくん

多くの皆様のご参加をお待ちしています!

「性暴力被害防止セミナー」参加申込書

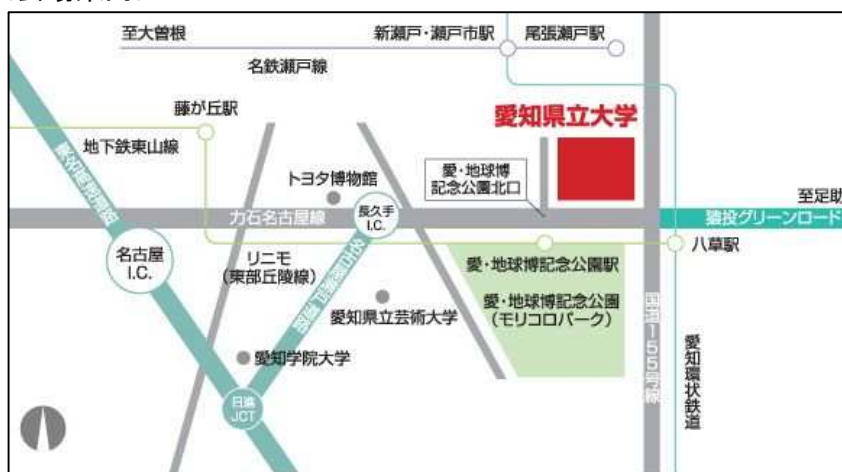
■ 下記必要事項を御記入の上、メール、FAX又は郵送でお申し込みください。
 (メール : kenmin-anzen@pref.aichi.lg.jp FAX : 052-954-6910)

申込期限 : 7月12日 (金)

団体・企業名 (個人の方は記載不要)			
住所	〒		
連絡先 (団体・企業の場合は 担当者)	担当者氏名		
	電話番号	FAX 番号	
	メールアドレス		
参加者氏名		
		
		
		
		

- ※1 御記入いただいた情報は、本事業のみに利用します。
- ※2 参加者氏名欄が不足する場合は、この用紙を複写して使用してください。
- ※3 メールでお申込みの場合は、件名を「性暴力被害防止セミナー申込み」とし、上記の事項をメール本文に明記してお送りください。

<会場案内>



東部丘陵線 (リニモ)「藤が丘」駅から八草行き 「愛・地球博記念公園」駅下車 徒歩約5分
 東部丘陵線 (リニモ)「八草」駅から藤が丘行き 「愛・地球博記念公園」駅下車 徒歩約5分